

# 職務経歴書

2020年9月5日現在

氏名 田川純

## ■職務要約

大学在学時よりアーティスト村上隆のアシスタントを3年経験し、大学卒業後、2003年に美術総合商社有限会社カイカイキキに入社。入社時はアーティスト村上隆の絵画作品製作のチーフアシスタントを担当し、村上の下でアルバイト10名程の監督業務を行う。その後所属部署は立体作品製作の担当及び、展示ディレクターに移勤。部下5人の統括。村上隆及び所属アーティストの国内外での美術館、ギャラリーでの展示業務を担当。(村上立案のプランの図面化及び模型製作等プレゼン資料の作成から現場施工の外部業者への発注等の事前準備、展示設営を担当。海外の案件は年に5から10回の出張。渡航期間は1週間から2週間。)立体作品(FRP作品、鋳造作品、バルーン作品、着ぐるみ作品)の村上と外部業者との仲介を担当(村上作画の図案のブラッシュアップ、製作のスケジュール調整及び、予算管理)。マーチャндаイズの新規製作の外部業社のリサーチ、発注スケジュール調整及び予算管理。倉庫内の在庫作品商品の管理(倉庫内整理、搬出入、リスト化)。作品商品の海外への輸出入を担当(輸送業社への書類提出、梱包作業)。約20年の勤務で自身の社内での経験則から担当業務他に社内の他部署との調整役を行っていました。

## ■活かせるスキル・知識

- ・建築図面からのIllustratorを使用したの模型製作
- ・Photoshopを使用したの展示イメージのシュミレーション
- ・展示什器額等、Illustratorを使用したの発注図面の作成
- ・海外への輸出入書類の作成及び梱包(木工作业等)
- ・外部製作業社(各種造型業者)への予算スケジュールクオリティ管理の連絡交渉
- ・Excelを使用したの在庫管理、表計算
- ・新規商品(ぬいぐるみ、おもちゃ、等)の業者リサーチ、発注

## ■職務経歴

2003年4月～現在 有限会社カイカイキキ

◆事業内容：美術総合商社 ◆従業員数：250名

期間	業務内容
2003年4月 ～現在	<p>立体製作担当、展示ディレクター</p> <p>【立体制作進行管理】 村上他アーティストの立体作品の外部業者委託の制作進行管理、予算管理。 委託業者先 (FRP 造型業者、鋳造業者、着ぐるみ業者、特殊メイク等)</p> <p>【在庫作品管理】 自社内の在庫作品の管理、リスト化 *2018年の横浜美術館での村上隆のコレクション展は約400点を展示致しました。</p> <p>【展示設営業務】 展示会のシュミレーションプラン作成(図面、イメージ、模型)、準備進行、現場施工監督、展示実務 展示会に伴う製作物の制作のスケジュール管理、海外への発送手続き 展示会に伴う什器の設計及び、発注</p> <p>下記、担当展示会 2003年より村上隆の国内外の展示設営業務を担当。</p> <p>2007 「©MURAKAMI」ロサンゼルス現代美術館(ロサンゼルス) 「Tranquility of the heart, torment of the flesh — open wide the eye of the heart, and nothing is invisible」 ガゴシアンギャラリー(ニューヨーク)</p> <p>2008 「Davy Jones' Tear」BLUM&amp;POE(ロサンゼルス) 「©MURAKAMI」ブルックリン美術館(ブルックリン)；フランクフルト現代美術館(フランクフルト)</p> <p>2009 「版画が好きで造って来ました」ARKIギャラリー(台北)</p>

「版画が好きで造って来ました」 カイカイキキギャラリー (東京)  
「Takashi Murakami Paints Self Portraits」 ペロタンギャラリー (パリ)  
「MURAKAMI」 ビルバオグッゲンハイム美術館 (ビルバオ)

2010  
「Solo Exhibition」 ガゴシアンギャラリー (ローマ)  
「MURAKAMI VERSAILLES」 ヴェルサイユ宮殿 (ヴェルサイユ)

2011  
「HOMAGE TO YVES KLEIN」 ペロタンギャラリー (パリ)  
「Solo Exhibition」 ガゴシアンギャラリー (ロンドン)

2012  
「Flowers & Skulls」 ガゴシアンギャラリー (香港)  
「Murakami - Ego」 Al Riwaq Exhibition Hall (ドーナ)

2013  
「Takashi in Superflat Wonderland」 サムスンプラトー美術館 (ソウル)  
「Solo Exhibition」 ペロタンギャラリー (香港)  
「ARHAT」 BLUM&POE (ロサンゼルス)

2014  
「In the Land of the Dead, Stepping on the Tail of a Rainbow」 ガゴシアンギャラリー (ニューヨーク)

2015  
「村上隆の五百羅漢図展」 森美術館 (東京)  
「円相」 カイカイキキギャラリー (東京)  
「Solo Exhibition」 Art Projects Ibiza, Lune Rouge, Ibiza Gran Hotel, HEART Ibiza (イビザ)

2016  
「Learning the Magic of Painting」 ペロタンギャラリー (パリ)

2017  
「The Deep End of the Universe」 オルブライト=ノックス美術館 (バップアロー)  
「村上隆: 奇想の系譜 辻惟雄とボストン美術館のコラボレーション」 ボストン美術館 (ボストン)  
「Under the Radiation Falls」 ガレージ現代美術館 (モスクワ)  
「The Octopus Eats Its Own Leg」 シカゴ現代美術館 (シカゴ)  
「Murakami by Murakami」 アストルップ・ファーニリ現代美術館 (オスロ)

2018  
「TAKASHI MURAKAMI IN WONDERLAND」 ペロタンギャラリー (上海)  
「AMERICA TOO」 ガゴシアンギャラリー (ロサンゼルス)  
「Change the Rule!」 ガゴシアンギャラリー (香港)  
「TECHNICOLOR 2」 ガゴシアンギャラリー (パリ)  
「Takashi Murakami: The Octopus Eats Its Own Leg」  
フォートワース現代美術館 (フォートワース)  
「" Heads+Heads"」 ペロタンギャラリー (ニューヨーク)  
「Takashi Murakami: The Octopus Eats Its Own Leg」  
バンクーバー美術館 (バンクーバー)  
「future history」 ガゴシアンギャラリー (デイヴィースストリート、ロンドン)

2019  
「MURAKAMI POR MURAKAMI」 大竹富江文化センター (サンパウロ)  
「スーパーフラット ドラえもん」 ペロタンギャラリー (東京)  
「BAKA」 ペロタンギャラリー (パリ)  
「From Superflat to Bubblewrap」 STPI (シンガポール)  
「MURAKAMI VS MURAKAMI」 大館 (香港)  
「GYATEI<sup>2</sup>」 ガゴシアンギャラリー (ロサンゼルス)

2008 にオープンした展示ギャラリーに伴い、年7回程の企画展の展示設営業務を担当。  
所属アーティスト及び、海外招聘アーティストの展示設営業務。

下記、担当展覧会

2008年3月6日-2008年3月9日 カイカイキキアーティスト展

2008年4月11日-2008年4月27日 佐藤玲展

2008年5月8日-2008年6月1日 サーナ. ホン展  
 2008年7月16日-2008年7月26日 ポスター展  
 2008年9月13日-2008年9月26日 青島千穂、タカノ綾展  
 2008年11月1日-2008年11月15日 藤原ヒロシ、村上隆展  
 2008年11月21日-2008年12月5日 Mr 展  
 2009年4月3日-2009年4月16日 村上隆ポスター展  
 2009年7月17日-2009年8月1日 カイカイキキアーティスト展  
 2009年10月9日-2009年10月23日 村上隆版画展  
 2009年12月11日-2009年12月23日 BOME 展  
 2009年3月19日-2009年3月28日 鈴木心佐藤玲若木信吾展  
 2010年5月15日-2010年6月12日 フリードリッヒ・クナス展  
 2010年7月8日-2010年11月21日 現役美大生の現代美術展  
 2010年10月15日-2010年11月21日 マークグ・ロッチャン展  
 2010年12月3日-2010年12月16日 小野哲平展  
 2011年1月14日-2011年2月12日 ob 展  
 2011年8月26日-2011年9月23日 JNTHED 展  
 2011年10月14日-2011年11月10日 アンリ・サラ展  
 2012年5月26日-2012年6月21日 グループ展  
 2012年11月16日-2012年12月22日 マシュー・モナハン展  
 2013年3月21日-2013年4月17日 ob 展  
 2013年5月2日-2013年5月29日 KAWS 展  
 2013年9月21日-2013年10月18日 アンセルム・ライラ展  
 2013年11月1日-2013年11月23日 村田森展  
 2014年1月16日-2014年2月14日 ヒュースコットダグラス展  
 2014年3月6日-2014年4月2日 タカノ綾展  
 2014年7月25日-2014年8月21日 リーウーファン展  
 2014年9月5日-2014年10月2日 中村一美展  
 2015年9月26日-2015年10月23日 菊畑茂久馬展  
 2015年10月31日-2015年11月21日 村上隆展  
 2015年12月18日-2016年1月23日 オリバー・ラリック展  
 2016年4月15日-2016年5月21日 フリードリッヒ・クナス展  
 2016年5月27日-2016年6月23日 ジョシュア・ネイサンソン展  
 2016年7月22日-2016年8月18日 青島千穂展  
 2016年10月28日-2016年11月24日 ヒサンギョ展  
 2017年1月20日-2017年2月23日 ob 展  
 2017年3月3日-2017年3月30日 オースティン・リー展  
 2017年4月4日-2017年4月28日 奈良美智、大谷工作室、桑田卓郎、上田勇児展  
 2017年5月19日-2017年6月15日 MADSAKI 展  
 2017年8月3日-2017年8月30日 禹煥、菅木志雄、岡崎乾二郎、日比野克彦、  
 中原浩大、安藤雅信、坂田和實展  
 2018年2月9日-2018年3月8日 奈良美智展  
 2018年3月16日-2018年4月1日 Virgil Abloh 展  
 2018年4月6日-2018年5月3日 James Jean 展  
 2019年7月16日-2019年7月27日 サマーショー  
 2019年8月2日-2019年8月24日 くらやえみ展  
 2019年8月30日-2019年9月21日 ヴォーン・スパン展  
 2019年12月23日-2020年1月18日 村上福壽郎、隆、裕二展  
 2019年2月13日-2020年3月3日 井田幸昌展  
 2020年3月10日-2020年3月24日 ob 展

所属部署 展示設営、倉庫管理スタッフ 6名のリーダー及びマージャー、他部署との連携

#### ■IT スキル

- Powerpoint (新規資料作成、イラスト/グラフの挿入・取り込み)
- Word/資料作成 (書式设计、目次設定、ヘッダー・フッターの編集、グラフ挿入)
- Excel/データ表作成、売上表作成、業務改善、新規フォーマット作成

- ・Illustrator
- ・Photoshop

## ■成果と工夫

納期に間に合わない案件について、既存複数外部委託業社への均衡、また必要に応じて新規業社のリサーチ等を行い、組閣し、案件が完徹出来るようにして参りました。具体的には立体作品の制作で、1社では間に合わない場合、複数業社での協働を模索し、業者間の連携をどのように配分するか、クオリティの統一化をどのように成し遂げるかを、業者間に入って行いました。造形業界では社内の経験則のノウハウの流出を嫌う傾向がありますが、目標を達成出来るように私で取り持ち、それぞれの業者様の長所短所をお互いに納得して納得してもらい御協力頂き、造形物を完成に導きました。また制作物の工程だけでなく、輸送の締め切り設定についても予め前倒しの設定を行い、制作スケジュールに余裕を持ったものを設定し、納期遅れが発生してもクオリティを丹保出来るように、A、B、Cのプランを予め設定しておき、問題が発生した時に対応可能なように準備を心がけていました。

会社より自身ディレクターとゆう立場を頂いておりましたが、自身は一兵卒と心掛け、上司と現場との橋渡しを至上命題とし、率先して現場での作業を重視し実作業を行うようにしていました。その上で作業現場での整備及び問題発見、部署内外での人間関係の構築、必要機材の提案、所属部署の出勤調整を行なって参りました。上司への報告は、分かりやすいプレゼンテーションを行うよう心掛け、画像イメージでの説明、命題の要約簡略化を徹底致しました。

## ■自己PR

### <計画性と任務追行力>

年間に10程の展覧会を毎年担当して参りました。各案件の準備期間が重なるので、同時並行で進めることもありましたが、基本は五月雨式に案件ごとの各項目の優先順位を決めて自身で展示会のオープンとゆう最終目標に対して、各工程（展示構成、作品制作物主に外部発注の彫刻作品、額什器等の設計発注、輸送手配、展示作業）のスケジュール出しから予算出し、発注、進行管理を担当して参りました。長年、代表者であるアーティスト村上隆のクオリティ追求に応えるべく愚直に対応して来たことで、並ならぬ忍耐力、精神力、任務追行能力は相当に鍛えられて来たと自負しております。またこれまでの案件の経験値から進行中に発生する問題解決のバイタリティも獲得していると思います。

### <コミュニケーション能力>

案件を完遂する為に、社内他部署との連携や外部業者との協業を通じ、各種コミュニケーション能力を成長させてきました。いかに課題に繋がる情報を引き出すかというヒアリング面、猥雑な情報をいかにシンプルに伝達するかといったプレゼンテーション面はもとより、相手の立場を理解し論理だけではなく良好な人間関係の構築を意識した会話を心がけておりました。

前職はクオリティの追求という極度な業務経験だったと思いますが、それを支えていたのは基礎的なルーチンの連続だったと思います。

前職で養ったマインド、経験、スキルを活かし、自分自身のキャリアを広げつつ、貴社へ貢献していければと考えています。